

RRI/WG2 : ロボット利活用推進WG

ニーズ シーズン課題整理SWG 来年度の活動・クロージング

ニーズ シーズン課題整理SWG

副委員長 吉見卓（芝浦工大）

ニーズ シーズン課題整理SWG

2025年6月発足、2027年4月まで2年間の活動

2025年度は

[1] ステアリングボード会議（SB会議）を2ヶ月に1回

2025年8月、10月、12月、2026年2月、に開催

ステアリングボードメンバー

委員長：川村貞夫(立命館大/チトセロボティクス)

副委員長：村上弘記(IHI)、吉見卓(芝浦工大)

委員：安藤健(パナソニックホールディングス)、高本治明(SIer協会)

瀬川友史(PWC)、小平紀生(SIer協会)

事務局長：芹沢哲、西垣戸貴臣(RRI)

SWGメンバー：RRI会員、大学研究者(数十人規模)、など

[2] サブワーキング会議（SWG会議）を2ヶ月に1回 2025年9月、11月、2026年1月、3月、に開催

第1回SWG：9月25日 「食品製造」

第2回SWG：11月27日 「ロボットSI技術課題」

第3回SWG：1月22日 「土木建設分野」

第4回SWG：3月26日 「リサイクル分野」

[3] 一般公開シンポジウム を本日4月23日開催

第1部 2025年度活動報告 ニーズ情報提供

第2部 シーズ情報提供

[4] 学会との共催イベント を昨年6月4日に開催

日本機械学会ロボティクスメカトロニクス部門講演会(山形)における
WS「ロボティクス産官学金連携の新潮流を探る」

[1] 活動内容はSB会議が決定

[2] SWG会議は情報交換の場

- ・可能な限り参加者を増やす。特に，大学関係者
- ・企業はRRI会員かつ第2WGの会費納入企業

[3] SWG会議内容は報告書として一般公開

- ・一般公開を前提に発表者に依頼 ただし，議論は要約のみ報告に記載

[4] 研究開発側シーズ提供

- ・多くは大学等研究機関から
- ・企業からは販売前の試作品はSB会議の判断で可とできる。

[5] ユーザーニーズ提供

- ・会員企業から提案を受け付ける
- ・非会員からの情報提供を求め，講師としてSWGに招聘

[1] ステアリングボード会議（SB会議） 2ヶ月に1回

[2] SWG会議 2ヶ月に1回（年5回の開催を目標）

- ・対象分野として，造船，重工業，物流について関係者と調整中
- ・海洋，農林水産，エネルギー，縫製，など議論中
- ・調査対象分野の要望を募集中

[3] 一般公開シンポジウム

- ・2027年4月ごろに開催予定

[4] 学会等との共催イベント 年数回

- ・日本機械学会ロボティクスメカトロニクス部門講演会
WS申し込み済み、2026年6月29日(月)14-16時、博多
- ・日本ロボット学会学術講演会
OF申し込み予定、2026年9月1日(火)、金沢
- ・日本ロボット学会学術誌 特集号企画申し込み中
内容は、2025年度4回のニーズ分析の総括
- ・Robonext 2026年12月2-4日の期間中に公開講演会、大阪

ニーズ シーズ課題整理SWGにご興味を持っていただけましたら、是非、本SWGの活動にご参加ください。

本日は、長時間に渡るご参加、ありがとうございました。

引き続き、懇親会にもご参加ください。

END